国家試験

平成30年度（後期）技能検定受検案内

（技能五輪京都府大会参加案内を含む。）

京都府職業能力開発協会

技能検定制度は、職業能力開発促進法に基づいて、その人のもっている技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

この試験に合格されますと、特級、１級及び単一等級の方には厚生労働大臣名の、２級及び３級の方には京都府知事名の合格証書並びに技能士章が交付され、技能士の称号が与えられます。

１　技能検定実施日程

区分	日程	備考
実施公示	平成30年９月３日㈪	
受検申請受付	平成30年10月１日㈪ ～平成30年10月12日㈮	受付時間（9:00～12:00 13:00～16:30） 申請手続きは９頁です。 ※土・日及び祝日を除きます。
実技試験問題公表	平成30年11月26日㈪	職種により問題の全部又は一部が非公開になります。（９頁）
実技試験実施期間	平成30年12月３日㈪ ～平成31年２月17日㈰	日・時は受検票で通知します。 受検票は実技試験問題公表とともに当月又は翌月中に送付します。 （翌月中に届かない場合は当協会へお問い合わせ下さい）
実技試験統一実施日	平成31年１月20日㈰ 平成31年１月27日㈰ 平成31年２月３日㈰	統一実施職種は、別表（２～５頁）のとおりで受検票で通知します。
学科試験実施日	平成31年１月27日㈰ 平成31年２月３日㈰ 平成31年２月10日㈰	統一実施職種は、別表（２～５頁）のとおりで受検票で通知します。
合格発表	平成31年３月15日㈮	合格者のみ、掲示及び通知します。（10頁）

★技能五輪京都府大会の参加案内は12頁です。

2　実施職種及び等級等

技能検定の実施職種、試験実施日及び受検手数料は、次表のとおり、(1) 特級 (2) 1 級・2 級 (3) 単一等級 (4) 3 級に区分し、実技試験及び学科試験によって行います。

(1)　特　級（25職種）

実施職種 検定職種	コード番号	実技試験実施日 製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験	学科試験実施日	手数料 実技試験	学科試験
鋳造	003000		全職種 2．3 (日) （午後）		全職種 2．3 (日) （午前）	全職種 17,900	全職種 3,100
金属熱処理	005000						
機械加工	006000						
放電加工	095000						
金型製作	114000						
金属プレス加工	007000						
工場板金	123000						
めっき	010000						
仕上げ	012000						
機械検査	013000						
ダイカスト	014000						
電子機器組立て	015000						
電気機器組立て	016000						
半導体製品製造	141000						
プリント配線板製造	162000						
自動販売機調整	097000						
光学機器製造	148000						
内燃機関組立て	067000						
空気圧装置組立て	142000						
油圧装置調整	084000						
建設機械整備	068000						
婦人子供服製造	025000						
紳士服製造	026000						
プラスチック成形	037000						
パン製造	130000						

(2) 1・2級（29職種・40作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
鍛造	ハンマ型鍛造作業	004020	受検票で通知する	1. 27(日)（午後）		1. 27(日)（午前）	円 17,900 ◎ 8,900	円 全職種 3,100
	プレス型鍛造作業	004030						
工場板金	機械板金作業	123030	受検票で通知する			2. 3(日)（午後）		
	数値制御タレットパンチプレス板金作業	123040						
金属ばね製造	線ばね製造作業	138010	受検票で通知する		受検票で通知する	2. 10(日)（午前）		
	薄板ばね製造作業	138020						
機械検査	機械検査作業	013010	受検票で通知する	1. 27(日)（午後）		1. 27(日)（午前）	14,900 ◎ 5,900	
半導体製品製造	集積回路チップ製造作業	141010			1. 27(日)（午前）	2. 10(日)（午前）	17,900 ◎ 8,900	
	集積回路組立て作業	141020						
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	162020			1. 20(日)（午前）	2. 10(日)（午前）		
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	142010		1. 20(日)（午前）	1. 20(日)（午後）	2. 10(日)（午後）		
油圧装置調整	油圧装置調整作業	084010	受検票で通知する	2. 3(日)（午後）		2. 3(日)（午前）		
農業機械整備	農業機械整備作業	077010	受検票で通知する	2. 3(日)（午後）		2. 3(日)（午前）		
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	069010	受検票で通知する	2. 3(日)（午後）		2. 3(日)（午前）		
和裁	和服製作作業	027010	受検票で通知する			2. 3(日)（午前）	13,100 ◎ 4,100	
紙器・段ボール箱製造	印刷箱打抜き作業	093010	受検票で通知する			2. 3(日)（午前）		
	印刷箱製箱作業	093020						
石材施工	石材加工作業	150010	受検票で通知する			2. 3(日)（午前）		
パン製造	パン製造作業	130010	受検票で通知する			2. 3(日)（午後）		
菓子製造	洋菓子製造作業	151010	受検票で通知する			2. 10(日)（午後）		
	和菓子製造作業	151020						
建築大工	大工工事作業	038010	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）	17,900 ◎ 8,900	
かわらぶき	かわらぶき作業	039010	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）		
配管	建築配管作業	046010	受検票で通知する	1. 27(日)（午後）		1. 27(日)（午前）		
型枠施工	型枠工事作業	074010	受検票で通知する	1. 27(日)（午後）1級のみ		1. 27(日)（午前）		
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業	047010	1. 20(日)（午前）			2. 10(日)（午後）		
	鉄筋組立て作業	047020	受検票で通知する					
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	157010		1. 20(日)（午前）	1. 20(日)（午前）	2. 10(日)（午後）		

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
防水施工	合成ゴム系シート防水工事作業	086040	受検票で通知する			2. 3(日)（午前）	円 17,900 ◎8,900	円 全職種 3,100
	塩化ビニル系シート防水工事作業	086050						
	改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業	086090						
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	140010	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）		
ガラス施工	ガラス工事作業	050010	受検票で通知する	1. 27(日)（午後）1級のみ		1. 27(日)（午前）		
機械・プラント製図	機械製図手書き作業	052010	1. 27(日)（未定）			2. 3(日)（午前）	13,100 ◎ 4,100	
	機械製図CAD作業	052015						
金属材料試験	組織試験作業	075020	受検票で通知する			1. 27(日)（午前）	17,900 ◎8,900	
印章彫刻	木口彫刻作業	057010	受検票で通知する			2. 3(日)（午前）		
塗装	鋼橋塗装作業	060040	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）		
義肢・装具製作	義肢製作作業	082010	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）		
	装具製作作業	082020						

◎… 2級減免措置の対象者

(3) 単一等級（1職種・1作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
電子回路接続	電子回路接続作業	140010	受検票で通知する			2. 10(日)（午前）	円 17,900	円 全職種 3,100

(4) ３級（11職種・12作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
機械加工	普通施盤作業	006010	受検票で通知する			2.10(日)（午前）	17,900円 ◆11,900 △8,900 □2,900	円 全職種 3,100
機械検査	機械検査作業	013010	受検票で通知する			2.10(日)（午後）	14,900 ◆9,900 △5,900 □2,900	
電子機器組立て	電子機器組立て作業	015010	受検票で通知する			2.10(日)（午後）	17,900 ◆11,900 △8,900 □2,900	
電気機器組立て	シーケンス制御作業	016060	受検票で通知する			1.27(日)（午前）		
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	069010	受検票で通知する			2.3(日)（午前）		
和裁	和服製作作業	027010	受検票で通知する			2.3(日)（午前）	13,100 ◆8,700 △4,100 □2,900	
建築大工	大工工事作業	038010	受検票で通知する			2.10(日)（午前）	17,900 ◆11,900 △8,900 □2,900	
かわらぶき	かわらぶき作業	039010	受検票で通知する			2.10(日)（午前）		
型枠施工	型枠工事作業	074010	受検票で通知する			1.27(日)（午前）		
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	047020	受検票で通知する			2.10(日)（午後）		
機械・プラント製図	機械製図手書き作業	052010	1.27(日)（未定）			2.3(日)（午前）	13,100 ◆8,700 △4,100 □2,900	
	機械製図CAD作業	052015						

◆…減免対象外者（在校生）
△…減免対象者（在校生以外）
□…減免対象者（在校生）

（注）1．同一職種に作業が二つ以上ある場合には、受検者が受けようとする作業を選択して下さい。
2．試験日が記載してあるものは、全国一斉に実施するものです。
3．実技試験、学科試験とも実施日時、場所等は受検票で通知します。
4．学科試験は、午前と午後とに分け京都市及び舞鶴市で実施します。
5．機械製図CAD作業の実技試験を自社で対応できない場合、原則、公共職業能力開発施設での受検となります。その場合、設備等の関係により受検者の制限（抽選）があります。また、ソフトウエアはAuto CADで、ソフトの持込みはできません。
6．冷凍空気調和機器施工作業の実技試験の受検者は、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を試験当日必ず持参して下さい。持参しない場合は受検できません。（ただし、１・２級のみ。３級は不要）
7．工場板金職種は実技試験当日、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を終了した証明書等が必要です。
8．技能検定学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成30年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとなります。ただし、職種（作業）ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

３　本人確認書類の提出と受検手数料の減免について

⑴　本人確認の為の書類提出

受検申請時には、以下のいずれかの本人確認の写し等の提出が必要となります。
（受検者１人につき１枚（Ａ４サイズ）を提出）

①　運転免許証等、日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるもの）
②　特別永住者証明書、在留カード
③　健康保険被保険者証
④　生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるもの）
⑤　外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

⑵　技能検定（実技試験）受検手数料の減免

35歳未満の者に係る２級及び３級（随時実施を除く）の**実技試験手数料**について最大9,000円を減額（ただし、受検手数料の下限は2,900円）することとし、内容は以下のとおりです。

①　減免措置の対象者

以下に掲げる要件を全て満たす場合に限ります。

ア　技能検定２級又は３級の実技試験を受検する者。
イ　35歳未満の者。（実技試験実施日が属する年度の４月１日において、35歳に達していない者）
ウ　出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第一の在留資格をもって在留する者以外の者。

②　減免措置後の実技試験手数料

１）２級及び３級

作業名	減免措置後の実技試験手数料	（減免対象外）
和服制作作業 機械製図手書き作業 機械製図 CAD 作業	4,100円	（13,100円）
機械検査作業	5,900円	（14,900円）
上記作業以外の作業	8,900円	（17,900円）

２）３級

作業名	減免措置後の実技試験手数料	（減免対象外）
和服製作作業 機械製図手書き作業 機械製図 CAD 作業 （在校生（※１）） （在校生（※１）以外）	2,900円（※２） 4,100円	（8,700円） （13,100円）
機械検査作業 （在校生（※１）） （在校生（※１）以外）	2,900円（※２） 5,900円	（9,900円） （14,900円）
上記以外の作業 （在校生（※１）） （在校生（※１）以外）	2,900円（※２） 8,900円	（11,900円） （17,900円）

※１ … 高等学校、専門学校等の在校生
※２ … 受検手数料の下限は2,900円

4　受　検　資　格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

（単位：年）

<table>
<tr><th rowspan="2">受　検　対　象　者
（※1）</th><th colspan="2">特　級</th><th colspan="3">1　級</th><th colspan="2">2　級</th><th>3
級
（※7）</th><th rowspan="2">単一等級</th></tr>
<tr><th colspan="2">1　級
合格後</th><th></th><th>2　級
合格後</th><th>3　級
合格後</th><th></th><th>3　級
合格後</th></tr>
<tr><td colspan="2">実務経験のみ</td><td colspan="2" rowspan="14">5</td><td>7</td><td colspan="2" rowspan="9">2</td><td colspan="2" rowspan="14">4</td><td colspan="2" rowspan="9">0</td><td>2</td><td colspan="2" rowspan="9">0</td><td>0
※8</td><td>3</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門高校卒業※2
専修学校（大学入学資格付与課程に限る）卒業</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">短大・高専・高校専攻科卒業※2
専修学校（大学編入資格付与課程に限る）卒業</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">大学卒業※2
専修学校（大学院入学資格付与課程に限る）卒業</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専修学校※3
又は各種学校卒業
（厚生労働大臣が指定したものに限る）</td><td>800h以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※9</td><td>1</td></tr>
<tr><td>1600h以上</td><td>5</td><td>0</td><td>0
※9</td><td>1</td></tr>
<tr><td>3200h以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0
※9</td><td>0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">短期課程の普通職業訓練修了
※4</td><td>700h以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※6</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">普通課程の
普通職業訓練修了
※4</td><td>2800h未満</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2800h以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※4</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了</td><td colspan="3">1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了</td><td colspan="3">1
※5</td><td>0
※5</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">職業訓練指導員免許取得</td><td colspan="3">1</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">長期養成課程の指導員養成訓練修了</td><td colspan="3">0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
</table>

※1．検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限ります。

※2．学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。

※3．大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。

※4．職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。

　また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限ります。）を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。

※5．短期養成課程の指導員訓練の修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格したものと同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査）に合格しているものに限ります。

※6．総訓練時間が700時間未満のものを含みます。

※7．3級技能検定については、上記のほか、①検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者、また、②工業高等学校に在学する者であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された者（「確認書」提出要）も受検できます。

※8．検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。

※9．当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず受検資格を付与します。

㈱1．経験年数は受付期間の最終日（10月12日）現在で上記年数を超えていることが必要です。

㈱2．「1級・2級・3級合格後」等の計算は、合格証書等の交付日から起算します。

5　免　除　資　格

技能検定試験の免除一覧

(1)　技能検定関係（同一の検定職種に限ります。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1
1級	技能検定合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
2級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2
3級	技能検定合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		※2
	学科試験のみ合格				学科の全部		※2
単一等級	技能検定合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	※2
	学科試験のみ合格					学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあっては年度終わりまで）有効です。
※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

(2)　職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限ります。）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部				学科の全部	
		2年		学科の全部			学科の全部	
					学科の全部		学科の全部	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年		学科の全部			学科の全部	
		1年			学科の全部		学科の全部	
					学科の全部			
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上は1年）の実務経験				学科の全部		学科の全部	
					学科の全部			
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース			学科の全部				
	2級技能士コース				学科の全部			
	単一等級技能士コース						学科の全部	
中央技能検定委員2年以上				実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	※1
都道府県技能検定委員2年以上				実技の全部			実技の全部	※1
技能五輪全国大会における技能証				実技の全部				
技能五輪地方大会における技能証					実技の全部			※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証				実技の全部			※2
	学科部門の技能証				学科の全部			※2

※1：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。
※2：平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効です。

(3)　他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定			和裁職種に係る実技試験の全部			

（注）技能検定合格者は**合格証書**、技能照査合格者は**技能照査合格証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）、短期課程の普通職業訓練修了者は**当該修了証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）等、免除資格を証する書面（写しで可）を必ず提出して下さい。

6　受検申請の手続き

⑴　提　出　書　類

①　技能検定受検申請書

②　本人確認の写し

③　実技試験又は学科試験の免除を受けようとするときは、その資格を証する書面の写し。

④　下記の資格で受検される方は、合格証書又は免許証の写しを必ず添付して下さい。

ア　特級を受検される方は、同一検定職種の１級技能検定合格証書

イ　職業訓練指導員資格取得者で1級又は単一等級を受検される方は、職業訓練指導員免許証

ウ　2級技能検定合格後、1級を受検される方は、同一検定職種の2級技能検定合格証書

エ　3級技能検定合格後、2級を受検される方は、同一検定職種の3級技能検定合格証書

⑤　体が不自由等で受検にあたって特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出て下さい。

⑵　受付期間及び提出先

平成30年10月1日（月）から10月12日（金）までの間に各書類を当協会へ提出して下さい。なお、受付は締切日近くになると混雑しますので、できるだけ早く提出して下さい。

⑶　受検申請について

①　技能検定受検申請書用紙及び「受検案内」は、当協会及び京都職業能力開発短期大学校（舞鶴市字上安）等でお渡しします。なお、郵送を希望される場合は、封筒の表面に**『技能検定受検申請書用紙請求』と朱書し**、以下のとおり請求部数に応じた切手の他、送付先住所、氏名、電話番号、受検する作業名、等級、請求部数を記載した書類（メモでも可）を同封し、当協会へ御申し込み下さい。

請　求　部　数	1部	2部	3部	4部	5部	6部	7部
同封する切手	140円	205円	250円	250円	380円	380円	380円

②　技能検定受検申請書を郵送するときは、**簡易書留郵便**とし、封筒の表面に**『技能検定受検申請書在中』と朱書して下さい。**郵便による技能検定受検申請は、受付期間内の消印のあるものに限り受け付けます。

⑷　受検手数料の払込みについて

①　実技試験及び学科試験の受検手数料（免除申請をする場合は、不要）を、所定の当座振込用紙（当協会又は京都職業能力開発短期大学校等でお渡しします。）により、金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口から払込み、『当座口振込金受付証（丁）』を技能検定受検申請書の裏面の所定場所にはり付けて下さい。

②　**技能検定受検申請書の受付後は、9の⑴の場合を除き、受検手数料はお返しできません。**

7　実技・学科試験問題の公表

⑴　実 技 試 験

①　実技試験問題及び持参工具等は、**平成30年11月26日（月）から公表**します。ただし、職種によっては問題の概要のみ公表するものもあります。

②　実技試験問題（非公表問題を除く。）の送付

受検者には組合、事業主を通じ、又は直接本人に公表後速やかに送付します。

⑵　学 科 試 験

①　学科試験問題は、試験終了後持ち帰ることができます。

8　合　格　発　表

⑴　期　　日

平成31年3月15日（金）

⑵　合格通知

合格の発表は、受検番号を京都府庁内（府庁内掲示板）及び京都府職業能力開発協会に掲示するとともに、京都府ホームページ（URL http://www.pref.kyoto.jp）に掲示します。また、合格者には、京都府商工労働観光部人づくり推進課から通知します。

なお、実技又は学科のいずれか一方の合格者には、当協会からその旨を通知するとともに、京都府職業能力開発協会ホームページ（URL http://www.kyo-noukai.com）に掲載します。（片方合格通知書は今後の受検の際、免除を受けるための証拠書類となりますので大切に保管してください。）

⑶　学科試験及び計画立案等作業試験の正解

学科試験及び計画立案等作業試験の正解は、試験終了後、一定期間中央職業能力開発協会ホームページ（URL http://www.javada.or.jp）に掲載されます。

9　そ　の　他

⑴　**受付期間中又は受付後でも職種によっては試験場等の都合で実技試験の受検をお断りすることがあります。この場合、納入された受検手数料はお返しします。**

※パン製造（パン製造作業）、は、受検者の増加が予想され、受検制限（抽選）の可能性があります。

⑵　受検申請書提出後、住所等を変更したときは、直ちに当協会へ連絡して下さい。

⑶　その他詳細は、当協会技能検定課にお問い合わせ下さい。

技能検定学科試験問題解説集等の斡旋

公表された学科試験出題問題に正誤を付けて解説した「学科試験問題解説集」と、学科試験問題及び実技試験問題を掲載した「１・２級技能検定試験問題集」が、一般社団法人雇用問題研究会等から発行されております。ご希望の方は当協会へお申し込み下さい。

〔特級学科試験問題解説集〕

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第101集	3,240円	機械加工・仕上げ・プラスチック成形	H１

〔１・２級学科試験問題解説集〕

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年	集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第 4 集	2,376円	金属熱処理	H5	第910集	2,376円	機械・プラント製図	H17
第 11 集	2,160	建築図面製作・テクニカルイラストレーション	S62	第911集	2,160	機械検査	H14
第 18 集	1,620	建設機械整備	S63	第912集	3,240	機械加工	H14
第902集	3,240	配管	H10	第913集	2,160	造園	H16
第903集	3,240	塗装	H19	第914集	2,160	金属プレス加工	H19
第904集	1,620	型枠施工	H14	第915集	2,808	金属材料試験	H17
第905集	2,160	鉄筋施工	H14	第916集	3,240	鉄工	H19
第907集	3,780	内装仕上げ施工	H18	第917集	2,808	建築板金	H19
第908集	2,700	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	H17	第918集	3,240	工場板金	H19
第909集	2,700	仕上げ	H14	第919集	3,240	めっき・ダイカスト	H20

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年	集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第921集	1,944円	電子機器組立て	H16	第932集	2,808円	建築大工・畳製作	H21
第922集	3,240	電気機器組立て	H16	第933集	3,024	防水施工（前期学科分）FRP防水を除く	H18
第923集	1,944	電気製図	H15	第934集	3,456	防水施工（後期学科分）	H18
第924集	1,728	油圧装置調整	H17	第935集	2,700	とび・かわらぶき	H20
第930集	2,160	建具製作	H19	第936集	2,916	サッシ施工・ガラス施工	H20
第931集	2,700	左官・タイル張り	H15	第937集	3,024	プラスチック成形	H23

〔１・２級技能検定試験問題集〕

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年	集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第304集	2,484円	問題集４「工場板金」（平成20～22年度）	H23	第344集	2,376	問題集44「仕上げ」（平成26～28年度）	H29
第307集	1,836	問題集７「表装」（平成20～22年度）	H23	第345集	3,456	問題集45「機械加工」（平成26～28年度）	H29
第310集	1,620	問題集10「農業機械整備」（平成20～22年度）	H23	第346集	2,808	問題集46「防水施工」（平成26～28年度）	H29
第319集	2,160	問題集19「内装仕上げ施工」（平成22～24年度）	H25	第347集	2,376	問題集47「熱絶縁施工/冷凍空気調和機器施工」（平成26～28年度）	H29
第320集	2,160	問題集20「めっき/ダイカスト」（平成22～24年度）	H25	第348集	1,944	問題集48「半導体製品製造」（平成26～28年度）	H29
第321集	2,160	問題集21「機械保全」（平成22～24年度）	H25	第349集	1,728	問題集49「建築大工」（平成26～28年度）	H29
第332集	1,944	問題集32「機械検査」（平成24～26年度）	H27	第350集	1,728	問題集50「かわらぶき」（平成26～28年度）	H29
第334集	1,944	問題集34「電子機器組立て」（平成24～26年度）	H27	第351集	1,836	問題集51「型枠施工」（平成26～28年度）	H29
第335集	2,484	問題集35「電気機器組立て」（平成24～26年度）	H27	第352集	1,728	問題集52「鉄筋施工」（平成26～28年度）	H29
第336集	1,836	問題集36「配管」（平成25～27年度）	H28	第353集	2,052	問題集53「油圧装置調整」（平成26～28年度）	H29
第337集	1,944	問題集37「金属プレス加工」（平成26～28年度）	H29	第354集	1,944	問題集54「空気圧装置組立て」（平成26～28年度）	H29
第338集	2,052	問題集38「プラスチック成形」（平成26～28年度）	H29	第355集	2,160	問題集55「鉄工」（平成27～29年度）	H30
第339集	2,052	問題集39「建築板金」（平成26～28年度）	H29	第356集	2,052	問題集56「建設機械整備」（平成27～29年度）	H30
第340集	1,620	問題集40「造　園」（平成26～28年度）	H29	第357集	2,808	問題集57「塗装」（平成27～29年度）	H30
第341集	1,620	問題集41「左　官」（平成26～28年度）	H29	第358集	2,484	問題集58「電気機器組立て」（平成27～29年度）	H30
第342集	1,620	問題集42「と　び」（平成26～28年度）	H29	第359集	2,052	問題集59「機械検査」（平成27～29年度）	H30
第343集	3,024	問題集43「金属熱処理」（平成26～28年度）	H29	第360集	1,944	問題集60「機械・プラント製図」（平成27～29年度）	H30

（注）１．定価は消費税込の金額です。送料は実費を申し受けます。
２．１・２級試験問題集の古い年度のものが職種によってはございますので当協会にお問合せ下さい。
３．３級用の解説集は、現在発行されていません。

その他、中央職業能力開発協会から、「特級」「３級」技能検定試験問題集が発行されています。
ご希望の方は、当協会又は中央職業能力開発協会　図書センターへお申し込み下さい。
中央職業能力開発協会　図書センター（TEL 03-3603-8373 http://www.javada.or.jp/→「図書のお申し込み」）

平成30年度技能五輪京都府大会

青年技能者の技能水準と、その社会的地位の向上に資するため毎年技能五輪全国大会が開催されます。この地方予選として京都府大会を技能検定の実技試験とあわせて実施し、成績優秀者を全国大会に推薦します。

実施職種等は次のとおりです。

技能五輪競技職種	地方大会競技職種	参加手数料	コード番号
配管	配管（建築配管作業）	17,900円 △8,900	046010
電工	電工	17,900 △8,900	902000
建築大工	建築大工（大工工事作業）	17,900 △8,900	038010
冷凍技術	冷凍空気調和機器施工 （冷凍空気調和機器施工作業）	17,900 △8,900	069010
機械・プラント製図	機械プラント製図 （機械製図CAD作業）	13,100 △4,100	052015

△…減免措置の対象者

★競技実施時期

厚生労働大臣より告示された平成30年度後期技能検定実技試験の実施期間内に実施するものとする。

☆参加の申込等について

1．技能検定2級と併願することができます。
（その場合、技能検定手数料のみで、参加手数料は不要です）

2．参加申込等については、技能検定受検申請手続きに準じて申し込んで下さい。

3．受検申請書の「等級区分」欄は、「国競」又は「国競併願」と記入して下さい。

4．参加資格は、平成8年1月1日以降に生まれた者です。

5．この大会に参加して一定基準以上の成績を収めた者には「技能証」が与えられ、対応する技能検定職種（作業）2級の実技試験が免除されます。
（技能検定2級と併願して申請した場合は、技能検定合格発表に準じます）

6．設備等の都合でお断りすることがありますので、申込みされる場合は事前にご連絡ください。

記入例

特級共用

技能検定受検申請書

※印以外の欄には必要事項をもれなく記入すること。
記入には、すべてインキ又はボールペンを用いて、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。

技能検定を受けたいので申請します。

京都府知事様　　平成30年10月3日　氏名　京都　太郎

（左票）※印の欄は記入しないこと

検定職種	機械加工	等級区分	2　級	受検番号	※
選択科目	（特級記入不要）普通旋盤　作業	住所	602-8570 きょうとしかみぎょうくしもだちうりどおり 京都市上京区下立売通 やぶのうちちょう 藪ノ内町49の1　アーバン201		
（ふりがな）氏名	きょうと　たろう 京都　太郎				
生年月日 年令及び性別	Ⓢ62年　4　月　3　日　（男）・女 （満30年　6　月） ☑ 受検料の減免措置（対象者：当該年度の4月1日において35歳に達していない者）※		連絡先（必ずつながる事）　同居先　方 （075）239 － 3232 番		

受検料の減免対象者は、四角枠内にチェックを入力すること

郵便物が確実に届くよう、番地、○号室、○○様方等まで正確に記入すること

受検資格

学歴

学校名	学科又は課程	所在地	在学期間	区別に○印
最終 都工業高校	機械科	京都市伏見区池田2	H15年4月～18年3月（3年　月）	卒業・在学・中退
			年　月～　年　月（　年　月）	卒業・在学・中退

訓練歴

訓練施設名	訓練科	所在地	訓練を受けた期間	区別に○印
富士訓練校	機械科	福知山市平野1	H18年4月～19年3月（1年　月）	卒業・在学・中退
			年　月～　年　月（　年　月）	卒業・在学・中退

職歴

事業所名	地位職名	所在地	在職期間	職務内容
㈱東洋機械		宇治市宮代町2-1	H24年4月～30年4月（6年　月）	旋盤による加工作業
京都製作所㈱		京都市下京区山上4	H19年4月～24年3月（5年　月）	フライス盤による加工作業
			年　月～　年　月（　年　月）	
			年　月～　年　月（　年　月）	

特級受検の方は1級 1級受検の方は2・3級 技能検定 2級受検の方は2・3級	合格した検定職種	合格した年月日及び合格番号	受検資格判定	※

学校教育法による最終学歴（大学院は除く）を記入すること

職業能力開発促進法による訓練歴を記入すること

現在の事業所から順次古いものへ記入すること

受検する職種との関連がよくわかるように書くこと

試験の免除

試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等			試験、検定、免許等の名称	合格し、又は免許を受けた年月日及び番号	免許資格判定		
	実技試験	全部・一部		年　月　日 第　号		実技試験	※
	学科試験	（全部）・一部	技能検定学科2級 普通旋盤作業	H28 年10月 6 日 第 京0014 号		学科試験	※

試験の免除等を受ける場合は、必ず合格証書の写を添付すること

申請区分			
実技試験	（受検）・免除	とりまとめ事業所又は組合等	
学科試験	受検・（免除）		

所属事務所又は組合等が受検申請書をまとめて提出する場合に限り記入すること

☐ 個人情報を、能力開発協会（各種講習会等）の案内目的に利用されることを希望しない。

電算処理票

受付番号	コード番号	級	区分
※	006010	2	※

名字と名前の間は１文字あけること。

(フリガナ) キョウト タロウ

氏名 京都 太郎

※印の欄は記入しないこと。

府内の方は市・郡から、府外の方は都道府県名から記入。

住所 京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1

アーバン201

在職期間（月は切捨） 11年

受検資格対象者の分類 ※

性別 Ⓜ・F（男）（女）

郵便番号 602-8570

元号	生年月日
Ⓢ・H	62年04月03日生

受検票等一括送付先コード ※

(右票)	
検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤 作業
コード番号	006010
等級区分	2 級
受検番号	※
試験場	※
(ふりがな) 氏名	京都（きょうと） 太郎（たろう）
住所	京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1 アーバン201 連絡先（必ずつながる事）（075）239 － 3232 番
勤務先もしくは在学先の名称及び住所	㈱東洋機械 宇治市宮代町2-1 電話（0774） 25 － 2121 番
出欠欄	実技 ※ 計 出欠 出欠　学科 ※ 出欠

手数料収納	
※	実技試験 収納済印
※	学科試験 収納済印

3.5cm × 4cm

写真

・申請６ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
・デジカメ（写真専用紙使用のものに限る。）

平成　年　月　日撮影

当座口座振込金受付証（丁）を裏面にはり付けること。

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤 作業
コード番号	006010
等級区分	2 級
受検番号	※
試験場	※
(ふりがな) 氏名	京都（きょうと） 太郎（たろう）
住所	京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1 アーバン201 連絡先（必ずつながる事）（075）239 － 3232 番
勤務先もしくは在学先の名称及び住所	㈱東洋機械 宇治市宮代町2-1 電話（0774） 25 － 2121 番
出欠欄	実技 ※ 計 出欠 出欠　学科 ※ 出欠

3.5cm × 4cm

写真

・申請６ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
・デジカメ（写真専用紙使用のものに限る。）

平成　年　月　日撮影

※印以外の欄には必要事項をもれなく記入すること。
記入には、すべてインキ又はボールペンを用いて、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。

（申請書の裏面に貼付する）

当座口振込金受付証（丁）

平成　年　月　日

金額				万	千	百	拾	円
				¥	8,	9	0	0
振込先銀行	京都銀行本店公務・地域連携部							
お受取人	京都府職業能力開発協会様							
お振込人（受検者名）	㈱東洋機械（京都 太郎） 様							

〔摘要〕ただし、技能検定受検手数料（参加料）

受検の別	実技・学科
級別	特級・1級・2級・3級・単一・五輪
作業名	普通旋盤

注　受検の別、級別の欄は、該当を○で囲んでください。

（取扱店名）＿＿＿＿＿＿＿＿

（取扱店→振込人）

実技のほか、学科を受検する場合は、さらに学科の受検料分を加算すること。

振込人が会社の場合は、（　）内に受検者名を記入のこと

■市営地下鉄烏丸線「くいな橋駅」下車１番出口正面

■近鉄京都線「上鳥羽口駅」下車　東へ徒歩７分

京都府職業能力開発協会

〒612-8416
京都市伏見区竹田流池町121－3
（京都府立京都高等技術専門校内（２階））
電　話　075（642）5075番
ＦＡＸ　075（642）5085番
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.kyo-noukai.com

（お問い合わせは、月～金の８時30分～17時15分までで祝日を除きます。）